

学校教育目標

自ら学び、心豊かでたくましい児童の育成

めざす児童の姿

◎自ら学び表現する子 ○友達と協働できる子 ○ねばり強くやりぬく子

授業の中での子どもの姿

自分の考えを持ち、言葉や図、式、動作などで自分の思いを表現する
(説明、提案、推薦、…)

一人ひとりが自分の考えを持ち、表現できる子の育成
～言語活動を重視した授業づくりを通して～

ICT の効果的な活用

●ICT を効果的に活用した指導構想【学7】 (単元構想、授業構想)

- ・教材の提示 (写真、動画)
- ・調べ学習
- ・考えの交流 (付箋機能)
- ・撮影、視聴
- ・プレゼンテーション

●ICT 活用に関する校内研修の充実 (GIGA 校内研修)

言語活動の充実

●各教科の目標を実現するための 言語活動の充実(教科の特質に合わせて)

- ・事象の記録、報告、説明
- ・他者との伝え合い
- ・観察、実験、調べたことのまとめ
- ・発表、プレゼンテーション

●授業内での表現する場の工夫【学3】 ・考えを持つ時間の確保 ・児童の考えの見取り

授業

- ねらいに沿った必要感のある課題設定 (「授業構想シート」の活用)
- 学び合いで使える「話す」「聴く」のスキル指導 (「話し方・聴き方ステージ」の活用)
- ふり返り方の指導 (「ふり返り名人」の活用)

学習を支える基盤

基礎的・基本的な知識・技能の定着

- ・学習規律の確立、読書指導
- ・わけっ子漢字、計算テスト
- ・AI ドリル
- ・話し方、聴き方ステージ【学4】
- ・和気小授業スタンダード
- ・条件付き作文 (月2回)【学5】

よりよい人間関係

- ・伝え合い、聴き合える学習集団づくり (ライフスキル教育)
- ・生徒指導の3機能を生かした学級づくり
- ・つながりタイム (毎週月曜朝)

家庭・地域との連携【学9】

- ・家庭と連携した生活習慣・家庭学習習慣の定着【学8】
- ・家庭学習強化週間
- ・地域人材の活用【学9】
(ゲストティーチャー・スクールサポーター)

検証

- ・各学期に重点単元の設定 (学力向上プランとの連携)
・児童の姿を見取る授業参観、授業整理会の工夫
- ・アンケートや実態調査 (児童・教職員アンケートの分析、改善)